

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



さいたま市立

大宮南小学校

学校教育目標

『心もからだも健康な子』

- ① : みんな明るく元気な子
- ② : なかよく助け合い努力する子
- ③ : みずから学び創造する子
- ④ : コミュニケーションを大切にする子



- 所在地：さいたま市大宮区吉敷町3丁目87番地
- 電話：048-641-0339
- F A X：048-641-0366
- 交通：JRさいたま新都心駅東口徒歩8分

01 健康と福祉の課題を解決するために



～身近な取組から世界の課題を知るきっかけに～

本校では、アルファ・ジャパンの「ペットボトルキャップをワクチンに変える」活動に取り組んでいます。活動によって得たワクチンは、認定NPO法人「世界の子

どもにワクチンを」日本委員会（JVC）を経由し、開発途上国に送付されています。この活動の目的は、①「開発途上国の健康と福祉の現状と課題を知ること」、②「知り得た課題を解決するためにできることを考え、行動する（例：ペットボトルキャップを集め、ワクチンを送ること）」、③「自己の健康の保持増進への意識を高め、行動すること」です。

③「自己の健康の保持増進への意識を高め、行動すること」に関しては、保健指導（石けんを使った手洗いの励行や清潔なハンカチを毎日持参すること等）及び給食指導（「早寝早起朝ごはん」運動や食育の推進）を通して、健康への意識を高め、自己の生活を振り返る機会を設けることで、子ども達の健康の保持増進に向けた支援をしています。4年生の「総合的な学習の時間」においては、「元気で健康な体」をテーマに教材開発を行い、担任と養護教諭・栄養教諭が連携しながら横断的な学習を行っています。また、長期休業には「歯みがきカレンダー」を各家庭で実施をすることで、歯の衛生意識の向上を図るとともに、子ども達の健康の保持増進を推進する機会と捉え、継続して取り組んでいます。

これらの取組を通じて、SDGsの目標3「すべての人に健康と福祉を」に寄与していきたく考えています。また、他の世界の課題に向き合うきっかけになると考えています。

02 大宮南中学校区の人権教育の拠点として



～義務教育期間を見通せる利点を生かして～

さいたま市立大宮南中学校の9割以上の生徒が本校の卒業生であることを鑑み、義務教育期間の前期において人権教育を推進することが非常に重要であると考えていま

す。本校では、相手のことを考え、協力しながら生活できるように子ども達の指導及び支援を行っています。また、「いじめ防止基本方針」を策定し、子ども達が主体となっていじめ防止に向けた行動をとることができるよう「いじめ撲滅強化月間」を定め、校長による講話やいじめ撲滅の学級スローガンづくりなどを行っています。これらの取組を通じて、SDGsの目標10「人や国の不平等をなくそう」に寄与していきたく考えています。